

第1回 西成特区構想エリアマネジメント協議会
就労・福祉・健康専門部会 議事要旨

- 1 日 時 平成30年7月12日(木) 午後7時から午後9時まで
- 2 場 所 西成区役所4階 4-8会議室
- 3 出席者
(有識者)
白波瀬桃山学院大学准教授、福原大阪市立大学教授、ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長
(行政関係者)
西成区
上堀内保健福祉課長、加畑生活援助担当課長
福祉局
北口自立支援課長、依田自立支援課長代理 他1名
事務局(西成区)
安間事業調整担当課長、室田事業調整担当課長代理 他1名
(地域メンバー)
田中萩之茶屋社会福祉協議会会長、松繁釜ヶ崎資料センター、山田NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長、山田NPO法人サポーターズハウス連絡協議会代表理事、荘保わが町にしなり子育てネット代表、森下釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表、山中釜ヶ崎日雇労働組合委員長、泊全日本港湾労働組合関西地方建設支部西成分会分会長、松井公益財団法人西成労働福祉センター総務課長、水野日本寄せ場学会運営委員、松本NPO法人釜ヶ崎支援機構事務局長、廣谷ひと花センタースタッフ
- 4 議 題
 - (1) これまでのエリマネ議論の振り返りと今年度以降の進め方
 - (2) センター周辺の野宿生活者の現況、行政の対策、より有効な支援策
- 5 議事要旨
 - (1) 報告された事項及び合意に至った事項は、別紙まとめのとおり。
 - (2) その他の主な意見は次のとおりである。
 - ・もっと仕事があれば頑張ることができる人も出てくるが、路上の人が畳に上がるためには、安定して就労の機会が提供されることが必要となる。
 - ・人は変化を嫌う生き物であり、長年の野宿生活を捨てて生活保護を受けることは大きな決断となる。
- 6 会議資料
 - (1) 会議次第
 - (2) エリマネ就労福祉健康専門部会開催について
 - (3) エリマネ就労福祉健康専門部会 テーマ1 レジюме
 - (4) 西成区(あいりん地域)における野宿生活者の方の居宅移住のための取組みについて